

★ ボランティアあち

【組内回覧】

第276号 令和7年(2026)2月20日

発行者 社会福祉法人 阿智村社会福祉協議会

(TEL) 45-1234 (FAX) 43-2223



令和7年度 赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました

昨年末よりお願いしておりました赤い羽根募金運動では、日赤奉仕団の正副班長さんや地区の組長さん方に募金ボランティアとしてご足労いただき大変お世話になりました。

おかげさまで、お寄せいただきました募金は **1,427 件。1,398,249 円**となりました。

村民の皆様からの温かいご協力に深く感謝申し上げます。この募金は、長野県共同募金会に全額収納し、広域配分を除いた額が阿智村社協へ配分され、令和8年度に社協を通じて村内の地域福祉活動事業への助成金となります。

令和8年度 共同募金配分事業 公募のお知らせ

共同募金は、福祉団体やボランティアグループ等から助成申請を受け、地域の福祉活動に必要な金額を積み上げた「助成計画」を作成します。これを基に予め募金目標額を定め、寄付を募る仕組みとなっています。(そのため募金封筒に目安額を記載しています)

この仕組みにより、阿智村共同募金委員会では、令和8年度の目標額を定める上で基礎となる、福祉活動団体やボランティアグループ等からの、助成の申請を次のように公募致します。(この申請についての助成は令和9年度末となります)

下記の条件を満たす、営利を目的としない村内の福祉・ボランティア活動に関わる団体・グループの皆様は是非ご検討いただき、下記までお気軽にご相談ください。

助成の条件

- ① 団体としての事業計画と予算が策定されていること。
- ② 来年度に他の団体から活動に伴う補助金を受ける予定のないこと。

助成額

1団体の助成額の上限は10万円までとします。ただし、予算の範囲内とし、一律ではなく活動内容から検討して、共同募金委員会で決定します。

申請×切

令和8年3月31日

阿智村共同募金委員会事務局

☎45-1234(阿智村社協内)

助成要綱や申請書類などについてはこちらまで→

「ボランティアあち」発行には、皆様からいただいた社協会費を使わせていただいております。

ボランティア交流研究集会に参加しました

令和8年2月7日(土)に飯伊ブロックボランティア交流研究集会が喬木村福祉センターで行われました。この集会はボランティア同士の交流を目的としており飯伊地区14市町村の社会福祉協議会が当番社協となり、年1回開催しております。阿智村からは「とくさ会」「傾聴ボランティアふくみみ」「東北応援の会」から4名の方が参加されました。

それぞれの地域の特産品を持ち寄るふれあいマーケットではテラリウムやクラフト細工、お餅などなどボランティアさんたちによる個性あふれる素敵な逸品が数多く並んでおりました。

活動発表ではコカリナうぐいすさんの素敵な演奏、松川町のレンゲツツジの会さん、根羽村の傾聴ボランティア「和」の皆さんの活動の生き生きとした様子や志をお聴きし、とても感動いたしました。

講演会では認定コグニサイズ指導者の大島砂緒里氏に「頭と身体を同時に使う認知症予防に効果のある体操」を実際に体験させていただきました。歌を歌いながら、決まりに沿って手を動かすのは本当に難しくかなり苦戦しましたが皆さん笑いながら楽しく取り組んでおられました。会終了後、皆様から「楽しかった～」という声が聞かれとても交流が深められる会だったと思います。



配食見守りボランティア 募集中!

阿智村で行う「配食見守りサービス事業」では、NPO 法人ごかの風で作るお弁当を、高齢者のご家庭などへお届けし、安否確認を行っています。お弁当の配達をお手伝いいただけるボランティアの方を募集しています。

活動日

月～金曜日 いずれかの曜日
11時～12時(1時間程度)

活動内容

高齢者のお宅などへ、お顔を拝見しながらお弁当を配達。
お1人当たり 6～10 軒配達していただきます。

対象

自家用車で活動頂ける方。

お手当

活動費、ガソリン代、見守り代をまとめてお支払いします。

お問い合わせ

阿智村社会福祉協議会 ☎45-1234